

～ 第4回検討ワークショップのテーマ ～

整備全体コンセプト、各施設の整備方針

・整備イメージを考えてみよう！

- 今日のワークショップは、前回と同じ2グループに分かれて行います。
 - ファシリテーターの話に沿って、「整備の全体コンセプト」を検証してみましょう。
 - 足りない言葉、変えたほうが良い言葉は、ありますか？
 - 「各施設の整備方針」を検証し、それを実現するために採るべき方策を具体的に検討してみましょう。
-
- ワークショップ、アンケート調査から得られたキーワード、中心市街地活性化基本計画の基本コンセプトや整備イメージ、サンプラザ等公共施設再配置計画のコンセプトなどをもとに、私なりに箕面駅周辺整備の全体コンセプトを考えてみました。

(たたき台)

人が集い、誰もが楽しめ、自然が実感できる
人と自然にやさしい、にぎわいのあるまち - 箕面駅周辺地区

【空間イメージ】

- ・ 箕面駅周辺地区は、地域住民にとっても、来訪者にとっても利用しやすいものとなっています。「人が集う」
 - ・ 箕面駅周辺地区は、山並みや街並みと調和し、現在の多様なライフスタイルに合ったものとなり、いつでも、誰でも、安心して気軽に使えるものとなっています。「誰もが」
 - ・ 箕面駅周辺地区は明るく、開放的な空間が演出され、また、案内や広告などもデザインされ、歩いていて楽しい空間となっています。「楽しめる」
 - ・ 箕面駅周辺地区は、山並みや自然を感じることができ、箕面の良さが実感できるように配慮され、観光地としても、また、安らぎのある生活の場としても、魅力が増しています。「自然が実感できる」
 - ・ 箕面駅周辺地区は、地域の様々な施設が、人と自然にやさしい一体的な空間として繋がり、にぎわいが生まれます。
「人と自然にやさしい」「にぎわい」
-
- ポストイットに、付け加えた方が良い言葉、変えた方が良い言葉を書き出してみましょう。
 - 模造紙に書かれた整備コンセプトのたたき台に、アンダーラインを引いて、みなさんが書き出した言葉を貼りつけ、言葉を差し替えてみましょう。

全体コンセプトが固まったら、次は施設毎の整備方針、整備イメージを考えてみましょう！

- ワークショップ、アンケート調査から得られたキーワードなどをもとに、私たちに今回、検討の対象となっている駅前広場、第一駐車場、自転車駐車場(駐輪場)、アーケード・街路といった公共施設の整備コンセプトを考えてみました。
 - まず、整備コンセプトについて、ポストイットに、付け加えた方が良い言葉、変えた方が良い言葉を書き出してみましよう。
 - この整備コンセプトをもとに、その使われ方や使い方、そのための対応方策(採り入れるべき要素・モノ)、そして、その形状や素材・色・量などについて個別に考えてみましよう。
-
- 各施設の整備方針をもとに、ポストイットに、付け加えた方が良い内容、変えた方が良い内容を書き出してみましよう。
 - 模造紙に、みなさんが書き出した整備イメージを貼りつけ、整備内容を具体化しましよう。

【整備イメージを検証する際のポイント】

- どの役割を特に重視するのか = どのような場所であるべきか？
- それぞれの役割をどこまで持たせるのか = 施設のグレードは？
- 何を改善する？ 何を新たに整備する？ 何を取り除く？ 何を守る？
- どのような形態とするのか = どんなデザインであるべきか？

これらを押さえながら・・・

【駅前広場の整備方針】

整備の視点	使い方・使われ方	主な対応方策（採り入れる要素）	整備イメージ 形状・素材・色・量
誰もが利用しやすい空間	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通（結節点として）の利用 ・送迎の利用 ・通路（歩行空間）としての利用 	<ul style="list-style-type: none"> ・バス、タクシー乗降場を設ける ・安全に通行可能なレーンを設ける ・一般送迎用・障害者用の乗降場を設ける ・バリアフリー（段差解消）化 ・舗装（タイル） ・街灯を適切に設ける 	<p>統一</p> <p>はっきりと認識できる</p> <p>地域に馴染む色（色を基調とする）</p> <p>スムーズに接続できる</p>
玄関口としてのもてなし空間（箕面らしさの創出）	<ul style="list-style-type: none"> ・待ち合わせ場所としての利用 ・地区のシンボル ・花壇などを市民の手で育てる 	<ul style="list-style-type: none"> ・溜まり空間、ベンチ、水場などを設ける ・多目的トイレを充実する ・イロハモミジ（シンボルツリー）の植栽、演出 ・花壇、植栽などの整理 	<p>自然が感じられる</p> <p>木製</p> <p>通行を妨げない</p> <p>清潔感・清涼感</p> <p>地域に馴染む形状</p> <p>清潔感・清涼感</p>
開放的で、回遊性を高める空間	<ul style="list-style-type: none"> ・快適な歩行空間 ・商店街の入り口が見通せる ・イベント利用 ・情報収集・案内 	<ul style="list-style-type: none"> ・連続的なシェルター（アーケード）を設ける ・商店街への案内板を設ける ・不要なモニュメント、噴水などを整理する 	<p>統一</p> <p>軽い素材</p> <p>地域に馴染む形状（華美にならない）</p> <p>開放感</p> <p>光や風を感じる</p>

【箕面駅前第一駐車場の整備方針】

整備の視点	使い方・使われ方	主な対応方策（採り入れる要素）	整備イメージ 形状・素材・色・量
誰もが利用しやすい空間	<ul style="list-style-type: none"> ・買い物時の一時利用 ・土日や行楽時の来訪者利用 ・多様な自動車、大型二輪車の利用 	<ul style="list-style-type: none"> ・歩行者用の出入口を広くする ・空車情報がはっきり分かる情報案内板を設ける ・出入口、地域の様子が分かる案内板を設ける ・十分な車庫幅、車路幅を確保する ・観光バスに対応した出入口を設ける ・バリアフリー（段差解消、多目的トイレ設置）化 	<p>通行に支障がない はっきりと認識できる</p> <p>スムーズに利用できる</p>
地域と調和した空間	<ul style="list-style-type: none"> ・シンボルロードと一体的な利用 ・駐輪場、サンブラザと一体的な利用 	<ul style="list-style-type: none"> ・外観を美装化する ・ブロック塀、フェンスなどを取り除き、溜まり空間、憩いの場（ベンチ、案内板など）を設ける 	<p>統一 地域に馴染む色（色を基調とする） シンボルロード、街路樹などとの調和</p>
安全で安心して利用できる空間	<ul style="list-style-type: none"> ・昼でも夜でも利用 ・女性や高齢者、初心者ドライバーでも利用 	<ul style="list-style-type: none"> ・照明を明るくする ・曲がり角にはカーブミラーを設ける ・料金所への動線を見直す 	<p>ゆとり 光や風を感じる 死角や暗がりをつくらない</p>

【箕面駅前自転車駐車場（駐輪場）の整備方針】

整備の視点	使い方・使われ方	主な対応方策（採り入れる要素）	整備イメージ 形状・素材・色・量
誰もが利用しやすい空間	<ul style="list-style-type: none"> ・通勤、通学の定期利用 ・買い物などの一時利用 ・いろいろな形の自転車の利用 ・サービス拠点 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の駐輪台数は最低限確保する ・駐輪スペースの幅を広くする ・定期利用・一時利用駐輪スペースを見直す ・ミニバイク駐輪スペースを増やす ・どんな人でも駐輪しやすい駐輪台を設ける ・2階、3階への上げ下げが楽にできる設備を設ける ・管理人室に、空気入れ、修理用品などを備える 	<p>通行に支障がない</p> <p>多機能</p>
地域と調和した空間	<ul style="list-style-type: none"> ・シンボルロードと一体的な利用 ・駐車場、サンブラザと一体的な利用 	<ul style="list-style-type: none"> ・外観を美装化する ・台数確保、新たな設備導入のために建て替える ・空地に溜まり空間、憩いの場（ベンチ、案内板など）を設ける 	<p>統一</p> <p>地域に馴染む色（色を基調とする）</p> <p>高さの制限</p> <p>セットバック</p> <p>シンボルロード、街路樹などとの調和</p>
安全で安心して利用できる空間	<ul style="list-style-type: none"> ・昼でも夜でも利用 ・女性や高齢者、初心者ドライバーでも利用 	<ul style="list-style-type: none"> ・照明を明るくする ・開口部を設ける ・出入口を平面的に設ける 	<p>死角や暗がりをつくらない</p> <p>光や風を感じる</p> <p>スムーズに利用できる</p>

【アーケード・街路の整備方針】

整備の視点	使い方・使われ方	主な対応方策（採り入れる要素）	整備イメージ 形状・素材・色・量
誰もが利用しやすい空間	<ul style="list-style-type: none"> ・買い物利用 ・通路（ブラブラ歩き・散策・デートなど）としての利用 	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー（段差解消）化 ・舗装（タイル） ・シンボルロード、本通り商店街との回遊性を確保する ・街灯を適切に設ける ・不法駐輪の取り締まり 	スムーズに接続できる 統一 地域に馴染む色（色を基調とする）
住民、来訪者へのもてなしの空間	<ul style="list-style-type: none"> ・待ち合わせ場所、休憩場所としての利用 ・地区へのアクセス ・せせらぎ、花壇などを市民の手で育てる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ベンチ、水場などを設ける ・四つ辻を特徴ある溜まり空間、スペースとして演出する ・商店街の玄関口を演出する ・せせらぎ、花壇、植栽などの整理 	統一 自然が感じられる 木製 通行を妨げない 清涼感・清潔感
開放的で、回遊性のある空間	<ul style="list-style-type: none"> ・快適な歩行空間 ・情報収集・案内 	<ul style="list-style-type: none"> ・連続的なアーケードを設ける ・電柱、電線、街灯を整理する ・看板、車止め、案内板、モニュメントなどを整理する ・商店街への案内板を設ける 	統一 開放感 光や風を感じる 軽い素材 通行を妨げない 地域に馴染む形状（華美にならない）
にぎわいのある、楽しめる空間	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント利用 ・楽しい店舗 	<ul style="list-style-type: none"> ・スペースを設ける ・ワゴンショップなどを設ける 	統一 通行を妨げない

～ 次回のワークショップは？ ～

- 次回は、デザイン案を見ながら、その規模や量について検証し、整備計画として練り上げます。
- みなさん、忘れずに今日の資料も持ってきて下さいね！

次回第5回は、 ____月 ____日(____) ____ : ____ ~ ____ : ____
最終回は、12月中旬頃に行う予定です。

【メモ】

～ワークショップの約束事（これだけは守ろう）～

その1... ワークショップは、参加者どうしが対等な立場で話し合ったり、学んだり、作業したりする「場」です。

「みんなで協力して進む」気持ちを大切にしましょう。

その2... 積極的に楽しむことが大切です。

「楽しむ心は、創る心」です。まじめな遊び心を全開にしてみましょう。

その3... リラックスです。無理に背伸びをせずに、等身大の「今のあなたのまま」で、あなた自身の「想い」や「考え」を伝えましょう。

その4... 思ったことやわからないことは、どんどん発言しましょう。あなたの一言が新しい「気づき」につながり、話し合いを面白くしたり、より良いアイデアのきっかけになるかもしれません。

その5... 他の人の意見もしっかり聞きましょう。他の人の意見を聞くことで、自分の中に新しいアイデアが生まれることにもつながります。